

早稲田大学大学院会計研究科 2012年度 科目等履修生 募集要項

1. 履修内容	2
2. 募集人員	2
3. 入試日程	2
4. 出願資格	2
5. 出願手続	3
6. 選考	5
7. 合格者発表	7
8. 入学金・聴講料	7
9. 入学手続	7
10. その他	8
11. 受験生へのお願い	8
12. 個人情報の取り扱いについて	8



早稲田大学 会計研究科

Graduate School of Accountancy, Waseda University

1. 履修内容

1) 履修期間 2012年4月6日～2013年2月4日

2) 履修科目

正規学生の履修の妨げにならない範囲で、当研究科が開設する講義科目の中から、春学期および秋学期それぞれ10単位を限度として履修することができます。夏季集中講座を履修する場合は、年間20単位以下となるようにしてください。ただし、履修できる科目は、「2012年度科目履修願（科目等履修生）」に記載されている科目に限ります。なお、科目等は変更になることがありますので、当研究科 Web ページにて最新情報を確認してください。

3) 注意事項

- ①科目等履修生の在学期間は当該年度（2012年度）限りです。引き続き科目等履修生として入学を志願する場合は改めて出願しなければなりません。その場合、選考料（入学検定料）・入学金が免除される場合があります。
- ②外国人留学生の場合、入国管理局の指導により、科目等履修生として在留できる期間は原則として1年間です。当研究科では、科目等履修生（一般履修生）に対し、ビザ取得に必要な書類は発行しますが、取得手続き等は一切行いません。

2. 募集人員

各科目若干名

3. 入試日程

出願期間	2012年2月16日（木）～2月23日（木）
口述試験	2012年3月 3日（土）
合格者発表日	2012年3月 9日（金） 11:00
入学手続期間	2012年3月14日（水）・3月15日（木）

4. 出願資格

次の①から⑥の条件のいずれかを満たしていること

- ①大学を卒業した者、および当研究科へ入学するまでに卒業見込みの者（注1）
- ②大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および当研究科へ入学するまでに授与される見込みのある者
- ③外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および当研究科へ入学するまでに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者（注2）
- ⑤大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、および当研究科へ入学するまでに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（注3）
- ⑥当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、当研究科へ入学するまでに22歳に達する者（注4）

（注1）海外の大学を卒業した方は、③が適用されます。

（注2）詳細は当研究科入試係にお問い合わせください。

（注3）外国において、その国の教育制度として15年で修了する教育課程を卒業し学士の資格を有している場合、当研究科による個別審査にて成績優秀と認められた方に限り出願資格が認められます。中国の3年制大学（専科）卒業生は該当しません。また、飛び級入学試験はありません。

（注4）例えば、学士の学位はないが修士の学位を得た場合が該当します。⑥に該当する者は、当研究科が個別審査を行いますので、出願期間前にお問い合わせください。

5. 出願手続

1) 事前申請 (ワークショップ科目・PC教室使用科目の履修を希望する場合)

ワークショップ科目ならびにPC教室使用科目は、少人数科目で募集人員数が一般科目に比べ少なく設定されています。そのため、出願者数を制限しています。

ワークショップ科目、PC教室使用科目の履修希望者は、出願前に、志願票のコピーと科目履修願を当研究科入試係にFAXで送信してください(2月15日(水)必着)。また、ワークショップ科目、PC教室使用科目のみ履修を希望する場合は、当研究科入試係からの連絡を待って入学検定料を振り込んでください。2月17日(金)までに連絡がない場合は、お問い合わせください。

＜会計研究科入試係 FAX：03-5273-4371＞

2) 出願期間

2012年2月16日(木)～2月23日(木) 締切日当日消印有効

- ◆ [簡易書留郵便] に限ります。出願書類受理証明書等は発行しませんので、[簡易書留郵便受領証] は大切に保管してください。
- ◆ 海外からの郵送の場合は2月24日(金)までに到着した書類のみ受け付けます。

3) 出願方法

検定料振込後、出願期間内に出願書類を当研究科事務所に郵送してください。

4) 入学検定料

30,000円 <振込期間：2012年2月16日(木)～2月23日(木) 15:00まで>

所定の振込依頼書により、最寄の銀行窓口(ゆうちょ銀行を除く)から振り込んでください。ATM(現金自動預払機)、インターネットバンク等からの振込および海外からの送金は認めません。なお、銀行の窓口取扱は、通常、平日15時まで、土曜・日曜・祝日は休業なのでご注意ください。

- ◆ 下記の方は入学検定料(選考料)が免除されますのでご注意ください。
 - ① 当学大学院の正規学生であった者が、引き続き科目等履修生として当研究科に入学を志願した場合。
 - ② 当研究科の科目等履修生が、引き続き科目等履修生として入学を志願した場合。ただし、上記①に該当する場合を除き、選考料の免除は初めて科目等履修生として入学した年の翌年から2年間に限られます。
 - ③ 当研究科正規生としての2012年度4月入学試験に不合格となった者が志願する場合。
 - ④ 出願時点で国費外国人留学生として採用されることが決定している者が科目等履修生として入学を志願する場合。
 - ⑤ 経済協力開発機構(OECD)の開発援助委員会(DAC)が発行する、ODA受給国リストに最貧国または低所得国として掲載された国(以下「最貧国等」)に居住し、かつ最貧国等の国籍を有する者(重国籍の場合はいずれの国籍も最貧国等であること)が、科目等履修生として入学を志願する際、本人から選考料免除の申請があった場合。

5) 出願書類

- ◆ 出願書類は、日本語で作成してください。
- ◆ 出願書類の作成にあたっては、黒のペンまたはボールペンを使用してください。
- ◆ 誤って記入した場合は、誤記入部分を二重線で消し、上から訂正印を押したうえで、再度余白部分に記入してください。修正液等は使用しないでください。
- ◆ 出願後に住所を変更した場合は、直ちに当研究科入試係に届け出てください。

	所定用紙	出願書類	備考
①	◎	志願票等 (A・B・C)	(注1)
②		入学検定料等振込証明書	志願票裏に貼付
③		卒業・修了(見込)証明書	(注2)
④		成績証明書	
⑤	◎	科目履修願	(注3)
⑥		登録原票記載事項証明書または外国人登録証のコピー	外国人留学生のみ
⑦		日本語能力試験(JLPT) 可否結果通知書または日本留学試験(EJU) 成績通知書のコピー	外国人留学生のうち、スコアをお持ちの方は提出してください。日本語の理解力・表現力を確認するにあたって、参考にいたします。

(注1) 志願票作成方法

- ◆ 入学志願票等はA票[入学志願票]、B票[写真票]、C票[受験票]の1枚綴りになっているので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに提出してください。受験番号欄、整理番号欄は記入不要です。
- ◆ 郵送で出願する方は、C票[受験票]に日本国内の住所を記入してください。出願が受理された志願者に対し、受験票を郵送します。出願期間終了後5日を経過しても受験票が届かない場合は、当研究科入試係までお問い合わせください。
- ◆ B票[写真票]には、タテ4cm×ヨコ3cm(枠なし)カラー証明写真、上半身・正面・無帽・無背景で、出願時前3ヶ月以内に撮影したものを貼付してください。また、眼鏡の有無・髪型等試験場において間違われるような写真は不可とします。写真裏面には氏名を記入し、全面のりづけしてください。
 - ・ 入学手続時等に同一の写真が2枚必要となりますので、データ・ネガ等を保存しておいてください。
 - ・ この写真は、入学後、学生証の写真として利用するほか、学内諸手続きにおける本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人確認情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

(注2) 証明書提出時の注意事項

- ◆ 学部の証明書を提出してください。大学院等の学歴がある場合は、大学院等の証明書も提出してください。
- ◆ 編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。
- ◆ 外国の大学(大学院)を卒業(修了)した場合は、英語による証明書を提出してください。日本語または英語による証明書が発行されない場合は、自身で翻訳文を用意し、大使館や自国公証処などが発行した、その翻訳文が正しいことを証明する「公正証書」を添付してください。
- ◆ 中国本土(香港・台湾を除く)の大学を卒業した場合は、卒業(修了)証書のコピーならびに学位証明書原本を提出してください。学位証明書の原本が提出できない場合は、原本のコピーおよび証明書の内容が本物であることを証明する「公正証書」を提出してください。

- ◆改姓名により志願票と証明書の氏名が異なる場合は、その理由を記載した文書を同封してください(書式自由)。入学手続の際に、公的機関が発行した証明書(「戸籍抄本」等)を提出していただきます。

〔注3〕科目履修願作成時の注意事項

- ◆出願後の科目の取り消しは原則として認めません。
- ◆科目等は変更になることがありますので、当研究科 Web ページにて最新情報を確認してください。
- ◆当研究科の科目群は、①会計専門家として最低限必要な知識を習得する「基礎科目群」、②発展的な知識を習得する「コア科目群」、そして、③多様な領域での実践的な応用能力を磨く「実務・応用科目群」から成っています。会計学の勉強では、基礎知識を積み上げる段階的な学習が必要となりますので、シラバスで科目の内容を十分に確認のうえ、受験してください。シラバスは、当学ホームページ「Web シラバス」から閲覧できます。

＜Web シラバス利用方法＞

早稲田大学ホームページ → 在学生 → Web シラバス (旧 シラバスシステム)

(学部を「会計研」と指定して検索すると、一覧が表示されます。また、科目名・教員名等でも検索できます。)

6) 出願にあたっての確認事項

出願上の注意

- ◆出願書類を分割して別々に提出することは認めません。
- ◆出願後の提出書類の差し替え、変更、記載内容の訂正等は認めません。
- ◆一度受理した書類および入学検定料は、原則として、返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額または超過分を返還します。該当する方は当研究科入試係までご連絡ください。
 - ①検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
 - ②出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を提出した
- ◆出願書類に不備があった場合は、受験できないことがありますので十分注意してください。また、提出書類の内容に虚偽または著しい誇張があった場合は、合格・入学を取り消します。その場合、一度納入された「入学検定料」「入学金」「授業科目聴講料」および「出願書類」「入学手続書類」等は返還しません。

特別措置について

身体機能の障がいにより、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科入試係までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

6. 選考

1) 選考日

2012年3月3日(土)

集合時刻：9：40(時間厳守)

集合場所：早稲田キャンパス 11号館8階819教室

2) 選考方法

口述試験：履修希望科目の基本的な知識・論理的思考能力・コミュニケーション能力を主に問う。

3) 受験にあたっての確認事項

不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つこと・使用すること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）。
- ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ③試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
- ④試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
- ⑦志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑧その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ◆試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ◆別室での受験を求めること。

3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ◆それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ◆当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

免責事項について

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

1. 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
- ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者にとって、あなたの行為が迷惑と感じられる場合、別室での受験を求めることがあります。

2. 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

7. 合格者発表

日時：2012年3月9日（金） 11：00

場所：当研究科事務所前掲示板（早稲田キャンパス 11号館3階）に掲示

合格者は、当研究科事務所で入学手続書類を受け取ってください。

<会計研究科事務所（11号館3階）：開室時間 月～土 9：00～17：00>

8. 入学金・聴講料

	納 入 額	備 考
入 学 金	50,000円	(注1)
授業科目聴講料	(1単位あたり) 64,000円	2単位の科目は128,000円

(注1) 下記に該当する場合、入学金が免除されます。

①当学の正規学生であった者が科目等履修生として入学する場合

②当研究科の科目等履修生が引き続き科目等履修生となる場合。ただし、上記①に該当する場合除き、入学金の免除は初めて科目等履修生として入学した年の翌年から2年間に限られます。

◆入学手続期間内に、所定の振込依頼書で納入してください。

◆一度納入した入学金、聴講料は原則として返金しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、聴講料のみ返還されることがあります。

9. 入学手続

1) 入学手続期間 2012年3月14日（水）・3月15日（木）

2) 入学手続書類

入学手続書類	備考
①誓約書・保証書	本人・保証人ともに自筆のものに限ります。また、印鑑は印影が別個のものを使用してください。
②個人情報の取扱いに関する同意書	
③住民票記載事項証明書または登録原票記載事項証明書	氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの。同項目が記載された住民票でも可とします。
④卒業（修了）証明書・成績証明書	出願時に「卒業（修了）見込証明書」を提出した場合のみ提出が必要です。
⑤学生カード（証明写真）2枚	出願時に使用した写真と同じものを貼付してください。
⑥学費等振込領収証のコピー	

10. その他

- ◆科目等履修生として修得した単位について、その後、当研究科に正規学生として入学した場合、所定の手続き・審議を経て、修了要件単位数の2分の1を超えない範囲で認定されることがあります。
- ◆科目等履修生には「学校学生生徒運賃割引証」（学割）および通学定期券購入のための証明書は発行されませんのでご注意ください。

11. 受験生へのお願い

- ①万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを慣行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- ②入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- ③咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

12. 個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。